平成二十九年度　大学院人文科学府修士課程第２期入学試験問題

（国語学・国文学）

一　別紙Ａの影印を全文翻字せよ。（二〇点）

二　別紙Ｂの記事について日本語学的観点から分析を加えよ。（二〇点）

三　次の事項について知るところを記せ。（四〇点）

（１）菅原道真

（２）浮世風呂

（３）格助詞

（４）声点

四　次の中から志望専攻に応じて一問を選択し、解答せよ。（二〇点）

（国文学・中古・中世）

・勅撰和歌集が二十一代にわたって編まれた意義について考察せよ。

（国文学・近世）

・山東京伝・京山兄弟の著述活動について論述せよ。

（国文学・近代）

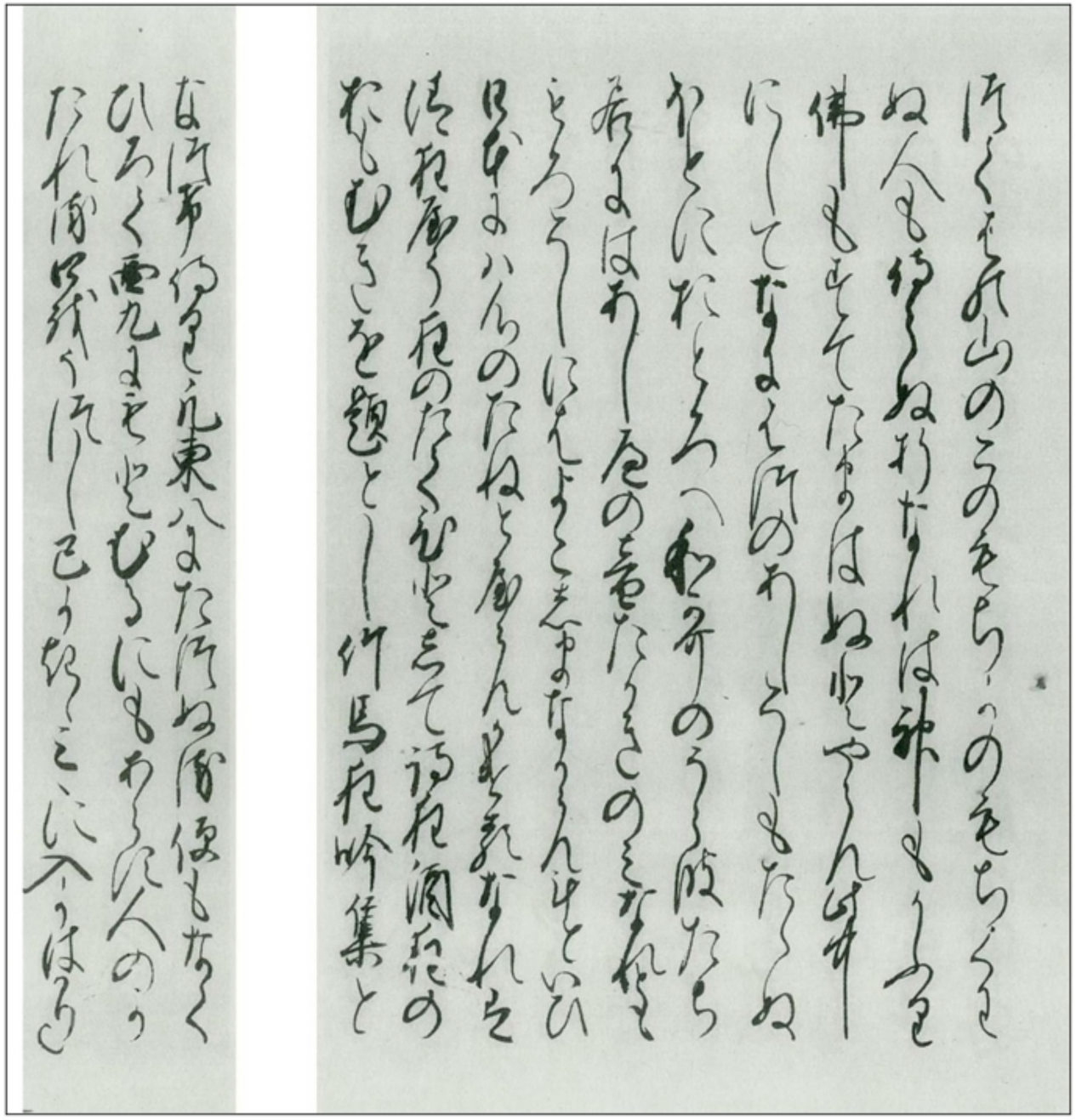
・明治時代における小説史の展開について概説せよ。

（国語学）

・助動詞「る・らる」の意味について詳述せよ。

別紙A

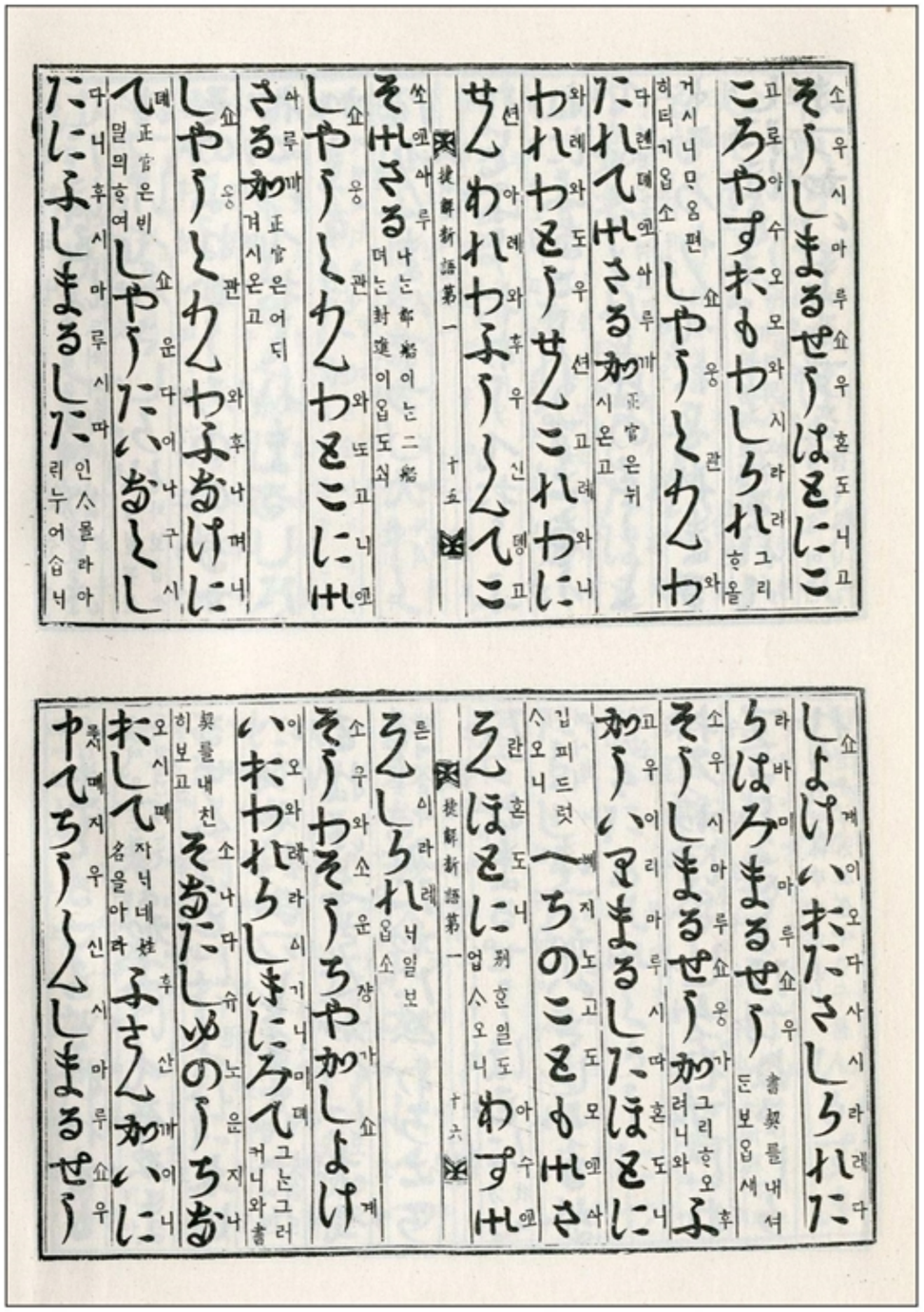
平成二十九年度　大学院人文科学府修士課程第２期入学試験問題
（国語学・国文学）



別紙B

平成二十九年度　大学院人文科学府修士課程第2期入学試験問題

（国語学・国文学）



そうしまるぜうぱをにこ
ころやずおもわしられ
たれてけさる加
われわをうせんこれわに
せんわれわふうんてこ
そけさる
しやうんわをこにけ
さる加
しやうんわふおけに
てたいおんし
たにふしまるした

しよけいおたさしられた
らぱまるぜう
そうしまるぜう加
ういまるしたほをに
ちのこをもけさ
をほをにわずけ
をしられ
そうわそうちやかしよけ
いおわれらしまにろて
そおたしめのうちお
おしてふさん加いに
やてちうんしまるぜう